

特集

産業支援施策

「サポートが成功の鍵でした」

— 京都育ちの企業&人が語る“あってよかった!”産業支援 —

資金面の支援もあって  
充実した開発・生産  
体制が整いました

京都新光悦村に工場を建設する際、資金面でのサポートは進出の判断基準のひとつになりました。それに、新光悦村という名称も「技術創造型企業」のビジョンを掲げる我々のイメージにピッタリでした。精密パネの製造においては、医療機関で使用される内視鏡のパネを開発しました。また血管から脳動脈瘤の治療を行う機器にもパネが使われています。これは髪の毛ほどの細さで、とても柔らかいもの。当社のオンラインワン技術です。このような医療用機器のパネ開発を通じて、世の中に貢献したい、と。今後、京都伝統工芸大学校が新光悦村にやってくるそうです。当社には伝統工芸の組みひもも応用したパネもありますし、この村内の交流から新たな製品が生まれるかもしれません。



マルホ発條工業株式会社代表取締役社長 奥 康伸さん

【事業内容】  
精密な極小ばねの技術開発・製造と各種包装機の開発・設計・製造

A2

京都新光悦村  
ハイテクと伝統の融合で  
新たな可能性を生み出す

最先端のハイテク企業と伝統技に生きる職人が交流する、京都ならではの産業拠点。

① 優遇制度

不動産取得税が最大2分の1軽減されるほか、府と南丹市からの補助金、府の低利の融資制度があります。

② 光悦村

江戸時代の芸術家・本阿弥光悦が京都洛北・鷹ヶ峰につくった村。多分野の工人が住み、新しい技や表現を生み出しました。

感動創造ものづくりシンポジウム

11月16日(日)13時30分〜京都伝統工芸大学校(南丹市)▼内容/自動車のデザイン開発をテーマとした講演など▼先着170名(11月11日までに要申込)

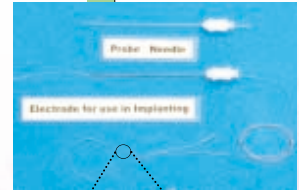
工房・アトリ工用地分譲中

企業立地推進課

0775-4114-4848

0775-4114-4842

richi@pref.kyoto.lg.jp



神経刺激治療に用いられるパネは幅が約0.5ミリ。数本が束になってパネを形成している

環境・情報収集・  
販路開拓

普通・零細企業では  
無理なことも効率よく

低周波と高周波を混合した機器を開発したものの、医療の現場で認めてもらうには、薬事法の

許可などの複雑な手続きが必要でした。そこでベンチャーセンターに入居したのです。けいはんな新産業創出・交流センターのコーディネーターが技術的な指導のほか、相談にも乗ってくれますし、情報もまとめて得られるので非常に助かりました。今年、京都府元氣印中小企業にも認定されたんです。販路の開拓も期待できますね。普通なら相手にしてもらえない零細企業に声がかかるんじゃないかと。公的サポートのおかげで経営も軌道に乗りつつあります。

A3

けいはんな学研都市  
次代をリードする  
研究開発を生かす

産官学の連携のもと、創造的な学術・研究の振興や新産業の創出を支援しています。

① 京都府けいはんなベンチャーセンター

研究開発段階の企業に3年間、安価でスペースを貸与します。

② けいはんな新産業創出・交流センター

研究機関などに橋渡しをした後、研究機関で生み出された成果を新産業につなげる取り組みなどを進めています。

③ 京都府元氣印中小企業

府中小企業応援条例による認定を受けるも、元氣印中小企業として低利融資や販路開拓などの支援策が活用可能に。

けいはんな新産業創出・交流センター

0774-988-2230

0774-988-2202



テクノ株式会社  
代表取締役  
鶴巻 正栄さん

【事業内容】  
理学療法機器などの  
開発・製造・販売

